



2つのスタック（IPv4 と IPv6）の設定

- [2つのスタック \(IPv4 および IPv6\) の概要 \(1 ページ\)](#)
- [2つのスタック \(IPv4 と IPv6\) の前提条件 \(2 ページ\)](#)
- [2つのスタック \(IPv4 と IPv6\) の設定タスクフロー \(2 ページ\)](#)

2つのスタック (IPv4 および IPv6) の概要

SIP ネットワークが IPv4 と IPv6 の両方のスタックに設定されている場合、SIP デバイスは次の各シナリオのコールを処理できます。

- コール内のすべてのデバイスが IPv4 のみをサポートします。
- コールに含まれるすべてのデバイスは IPv6 のみに対応しています。
- コール内のすべてのデバイスは、IPv4 と IPv6 の両方のスタックをサポートしています。このシナリオでは、システムはシグナリング イベントの [シグナリングの IP アドレッシングモード設定 (IP Addressing Mode Preference for Signaling)] 設定とメディア イベントの [メディアの IP アドレッシングモード設定 (IP Addressing Mode Preference for Media)] エンタープライズパラメータを設定することで、IP アドレスのタイプを判別します。
- 1つのデバイスで IPv4 のみをサポートし、他のデバイスで IPv6 のみをサポートしている。このシナリオでは、Unified Communications Manager は、2つのアドレッシングタイプ間でシグナリングを変換するために、コールパスに MTP を挿入します。

SIP デバイスとトランクの場合は、代替ネットワーク アドレス タイプ (ANAT) を設定すると、2つのスタック サポートを有効にできます。ANAT が SIP デバイスまたはトランクに適用されると、IPv4 と IPv6 の両方のアドレスが使用可能な場合は、デバイスまたはトランクが送信する SIP シグナリングに両方のアドレスが含まれます。ANAT により、エンドポイントは IPv4 専用と IPv6 専用の両方のネットワークでシームレスに相互運用できます。

2つのスタック（IPv4とIPv6）の前提条件

IPv6スタックをサポートするには、まずCisco Unified Communications Managerを設定する必要があります(デフォルトではIPv4が有効になっています)。これには、メディアとシグナリングのIPアドレッシング設定の設定も含まれます。設定の詳細については、「[IPv6の設定タスクフロー](#)」を参照してください。

2つのスタック（IPv4とIPv6）の設定タスクフロー

IPv4とIPv6の両方のアドレス指定を同時にサポートするようにSIPデバイスとトランクを設定するには、次のタスクを実行します。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
Step 1	SIP プロファイル用 ANAT の設定 (2 ページ)	IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートする SIP プロファイルを設定します。
Step 2	SIP 電話への ANAT の適用 (3 ページ)	ANAT 対応 SIP プロファイルを SIP 電話に適用します。これにより、SIP phone は IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートできます。
Step 3	SIP トランクへの ANAT の適用 (3 ページ)	ANAT 対応 SIP プロファイルを SIP トランクに適用します。これにより、トランクが IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートできるようになります。
Step 4	サービスの再起動 (4 ページ)	IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートするようにシステムを設定した後、重要なサービスを再起動します。

SIP プロファイル用 ANAT の設定

この手順を使用すると、代替ネットワーク アドレス タイプ (ANAT) をサポートする SIP プロファイルを設定できます。このプロファイルを使用する SIP デバイスおよびトランクは、IPv4 専用と IPv6 専用のネットワーク間でシームレスに相互運用できます。

手順

-
- Step 1** Cisco Unified CM Administration から、[デバイス（Device）]>[デバイスの設定（Device Settings）]>[SIPプロファイル（SIP Profile）]を選択します。
- Step 2** 次のいずれかを実行します。
- a) 新しい SIP プロファイルを作成するには、[新規追加（Add New）]をクリックします。
 - b) [検索（Find）]をクリックし、既存の SIP プロファイルを選択します。
- Step 3** [ANATの有効化（Enable ANAT）]チェックボックスを選択します。
- Step 4** [SIPプロファイルの設定（SIP Profile Configuration）]ウィンドウで、残りのフィールドを入力します。フィールドと設定オプションの詳細については、システムのオンラインヘルプを参照してください。
- Step 5** [保存（Save）]をクリックします。

SIP プロファイル SIP 電話または SIP トランクに適用して、これらのデバイスが IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートできるようにする必要があります。

SIP 電話への ANAT の適用

この手順を使用すると、SIP 電話に代替ネットワーク アドレス タイプ（ANAT）設定を適用できます。ANAT が有効な場合は、電話は IPv4 専用と IPv6 専用の両方のネットワークと通信できます。

手順

-
- Step 1** Cisco Unified CM Administration から、[デバイス（Device）]>[電話（Phone）]を選択します。
- Step 2** 既存の電話機を選択するには、[検索（Find）]をクリックします。
- Step 3** [SIPプロファイル（SIP Profile）]ドロップダウンリストボックスから、ANAT を有効にした SIP プロファイルを選択します。
- Step 4** [電話の設定（Phone Configuration）]ウィンドウで、残りのフィールドを入力します。フィールドと設定オプションの詳細については、システムのオンラインヘルプを参照してください。
- Step 5** [保存（Save）]をクリックします。
-

SIP トランクへの ANAT の適用

次の手順を使用して、オルタナートネットワークアドレスタイプ設定を SIP トランクに適用します。これにより、SIP トランクが IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートできるようになります。



(注) SIP トランク設定オプションの詳細については、「[SIP トランクの設定](#)」を参照してください。

手順

-
- Step 1** Cisco Unified CM Administration から、**[デバイス (Device)] > [トランク (Trunk)]** を選択します。
 - Step 2** **[検索 (Find)]** をクリックして、既存の SIP トランクを選択します。
 - Step 3** **[SIPプロファイル (SIP Profile)]** ドロップダウンリストボックスから、ANAT を有効にした SIP プロファイルを選択します。
 - Step 4** トランク設定ウィンドウの残りのフィールドをすべて入力します。フィールドと設定オプションの詳細については、システムのオンラインヘルプを参照してください。
 - Step 5** **[保存 (Save)]** をクリックします。
-

サービスの再起動

IPv4とIPv6の両方のスタックを同時にサポートするようにシステムを設定した後、重要なサービスを再起動します。

手順

-
- Step 1** Cisco Unified Serviceability にログインして、**[ツール (Tools)] > [コントロールセンター - 機能サービス (Control Center - Feature Services)]** を選択します。
 - Step 2** 次のそれぞれのサービスに対応するチェックボックスをオンにします。
 - Cisco CallManager
 - Cisco CTIManager
 - Cisco Certificate Authority Proxy Function
 - Cisco IP Voice Media Streaming App
 - Step 3** **[再起動 (Restart)]** をクリックします。
 - Step 4** **[OK]** をクリックします。
-

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。